



## 学部英語コースについて、よくある質問

入学と卒業	1
奨学金及び財政支援	4
住居および学生寮	5
修学および学生生活	5
就職支援	7
その他	7

### 入学と卒業

Q1:出願する際の資格について教えてください。

A1:次の①～⑨のいずれかに該当することが必要です。(2016年10月入学の場合)

- ① 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者又は2016年9月30日までに修了見込みの者
- ② 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者と同等の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定に合格した者で、2016年9月30日までに18歳に達する者
- ③ 外国において、高等学校に対応する学校の課程を修了した者(これと同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定に合格した者を含む。)で、文部科学大臣が指定した我が国の大学に入学するための準備教育を行う課程を修了した者又は2016年9月30日までに修了見込みの者で、かつ、2016年9月30日までに18歳に達する者
- ④ 我が国において、高等学校に対応する外国の学校の課程(その修了者が当該外国の学校教育制度における12年の課程を修了したとされる者に限る。)と同等の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設の課程を修了した者又は2016年9月30日までに修了見込みの者で、2016年9月30日までに18歳に達する者
- ⑤ 我が国において、高等学校に対応する外国の学校の課程(その修了者が当該外国の学校教育における12年の課程を修了したとされる者を除く。)と同等の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設の課程を修了した者又は2016年9月30日までに修了見込みの者で、出願資格③の準備教育を行う課程を修了した者又は2016年9月30日までに修了見込みの者で、2016年9月30日までに18歳に達する者

- ⑥ スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者で、2016年9月30日までに18歳に達する者
- ⑦ ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者で、2016年9月30日までに18歳に達する者
- ⑧ フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者で、2016年9月30日までに18歳に達する者
- ⑨ 外国人を対象に教育を行うことを目的として我が国において設置された教育施設であって、その教育活動等について、文部科学大臣が指定する国際的な評価団体(WASC、ACSI、CIS)の認定を受けた者に置かれる12年の課程を修了し、かつ2016年9月30日までに18歳に達する者

**Q2: 出願前に受けておかなければならない試験はありますか？**

A2: 各国・地域の標準学力試験はそのスコアの提出が必要です。

ほかに、英語を母国語としない、または英語を主たる教授言語とする高校で学んでいない入学志願者は、TOEFL及びIELTS等の英語力を証明する試験を受けておく必要があります。

**Q3: 出願はどのようにすればいいですか？**

A3: 毎年7月末頃、Web上で学生募集要項が公表されますので、そこから出願書類をダウンロードし、各種証明書とともに書留速達郵便等で郵送してください。

なお、受付開始は毎年10月頃です。

**出願書類受付期間: 2015年10月1日(木)～2016年1月19日(火)**

**Q4: 出願の際、提出する書類にはどのようなものがありますか？**

A4: 願書(英文エッセイ含む)、英語力を証明するスコア(提出不要の場合あり)、最終学校の成績証明書、最終学校長の推薦状、卒業証明書または卒業見込み証明書、各国・地域の標準学力試験の公式スコア等です。

**Q5: 出願する際に検定料はかかりますか？**

A5: 検定料17,000円が必要です。

**検定料納入期間: 2015年10月1日(木)～2016年1月12日(火)**

**Q6: インターナショナルカレッジの複数のコースに出願することは可能ですか？**

A6: 可能です。ただし、入学できるコースは1つです。

**Q7: 選考方法は具体的にどのようなものですか？**

A7: 人間科学コースの第一次選考は、A4の提出書類による書類審査、第二次選考は英語による面接です。さらに第三次選考は、最終確認として各種成績証明書等(各国・地域の標準学力試験及び英語力を証明する試験のスコア等)が一定のレベル以上であることを確認します。なお、各選考毎に合否を通知し、合格者が次の選考を受験することができます。

化学・生物学複合メジャーコースの第一次選考は、同じくA4の提出書類による書類審査、そして第二次選考は英語による面接になります。なお、第一次選考に合格した者が第二次選考を受験することができます。

両コースとも、最終選考に合格した者を最終合格者とします。

**Q8: 合否の通知はいつ、どのような形で知らされますか？**

A8: 毎年3月中に、各事務局からのメールでお知らせします。

**Q9: 入学の意思はいつまでに表明しなければいけませんか？**

A9: 上記の内定を伝えるメールを受け取ってから、できるだけ早い時期に意思表示をしていただきます。その後、奨学金の受給者を決定することになります。

**Q10: 入学式はありますか？**

A10: 新学期の始まる10月1日頃に実施しています。

**Q11: 卒業要件について教えてください。**

A11: 必修科目を含む各コースの必要単位数を満たしていることが条件です。

人間科学コースでは、共通教育科目、専門科目、フィールドワーク、個別研究課題、卒業論文等を含む124単位以上、化学・生物学複合メジャーコースでは、共通教育科目、専門科目、実験実習、フィールドワーク、卒業論文等を含む135単位以上を取得する必要があります。

**Q12:卒業までには標準で何年かかりますか？**

A12:標準年限は4年ですが、優秀な成績を修めれば3年半での卒業も可能です。

**Q13:卒業した際に得られる学位は他の一般の学部と同じですか？また、どのような学位が得られますか？**

A13:大阪大学の卒業生として他学部の卒業生と何ら変わることはありません。  
学位は、人間科学コースでは「学士(人間科学)」(Bachelor of Human Sciences)、  
化学・生物学複合メジャーコースは所属する学部によって、「学士(理学)」(Bachelor of Science)、または「学士(工学)」(Bachelor of Engineering)が得られます。

## 奨学金及び財政支援

**Q14:入学料や授業料はいくらですか？**

A14:入学料は 282,000 円(入学時のみ)、授業料は 1 年間で 535,800 円です。なお、金額はいずれも 2015 年度のもので、両コース共通です。

**Q15:大阪での生活費は毎月どのくらいかかりますか？**

A15:住居費を除き、平均で1か月約 80,000～90,000 円程度です。  
住居費は、下記の国際交流会館に入った場合は1か月 12,100 円ですが、2年目以降、民間のアパートへ移ると1か月約 50,000～60,000 円程度かかります。

**Q16:得られる奨学金にはどのようなものがありますか？**

A16:主な奨学金として、日本学生支援機構(JASSO)が行っている文部科学省外国人留学生学習奨励費給付制度があり、留学ビザの学生は入学後半年間、1か月 48,000 円を受け取ることができます。

また、経済状況などにより、授業料の全額または半額の免除申請が可能です。  
ほかにも、民間の財団等から支給される多くの奨学金があります。

**Q17:奨学金の応募方法を教えてください。**

A17:原則としてインターナショナルカレッジを通じて手続きを行いますので、個人で応募する必要はありません。

## 住居及び学生寮

**Q18: 留学生用の寮はありますか？**

A18: インターナショナルカレッジの全ての1年生は、国際交流会館に1年間入居することができます。2年目からは民間その他のアパート・住居を探さなければなりません。キャンパスの周囲には安価で利用可能な物件が多数あります。

**Q19: 他にはどのような住居のオプションがありますか？**

A19: 留学生用の寮以外では、民間が提供する多くのアパートがあります。

## 修学及び学生生活

**Q20: カリキュラムはどのようなものですか？**

A20: 各コースのホームページからご覧ください。

人間科学コースのカリキュラムはこちら。

<http://g30.hus.osaka-u.ac.jp/>

化学・生物学複合メジャーコースのカリキュラムはこちら。

<http://cbcmp.icou.osaka-u.ac.jp/>

**Q21: 図書館は使えますか？**

A21: 大阪大学にある4つの図書館全て使用できます。

ホームページはこちらです。

[http://www.osaka-u.ac.jp/ja/academics/facilities/univ\\_libraries](http://www.osaka-u.ac.jp/ja/academics/facilities/univ_libraries)

**Q22: 日本語を勉強することはできますか？**

A22: 両コースとも日本語が必修です。最初の2年半、個々の学生のレベルに合わせたクラスを履修することになります。

**Q23: 日本ではアルバイトができると聞いたのですが？**

A23: 留学ビザ所持者は、資格外活動許可がおりれば、週 28 時間までなら可能です。

**Q24: クラブやサークルにはどのようなものがありますか？**

A24: 2015年6月1日現在、サッカーやバスケットボールなど体育系のものが58団体、演劇や音楽などの文化系のものが67団体あります。

詳しくはこちら。

<http://www.osaka-u.ac.jp/ja/campus/circle-club/>

**Q25: 大阪大学には全部でどれくらいの留学生がいますか？**

A25: 2014年5月1日時点で、2,012名の留学生が在籍しています。

詳しくはこちら。

<http://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/about/data/international.html>

**Q26: 日本での生活や、勉学上の悩みについて、英語やその他の言語で相談できる専門の部署はありますか？**

A26: 大阪大学国際教育交流センターがあります。

ホームページはこちらです。

<http://www.isc.osaka-u.ac.jp/>

その他:

キャンパスライフ支援センター

[http://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/student/support\\_st](http://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/student/support_st)

大阪大学保健センター

<http://www.healthcarecenter.osaka-u.ac.jp/>

**Q27: 留学生のための特別な課外活動はありますか？**

A27: 日本の文化や歴史を知るための小旅行や餅つき大会などのイベント、地域の方々及び日本人の学生も参加するパーティなど、様々な課外活動を実施しています。

詳しくはA27の大阪大学国際教育交流センターのホームページをご覧ください。

## 就職支援

Q28: 将来、日本企業に就職を希望しています。どのような支援が受けられますか。

A28: 大阪大学国際教育交流センターでは、履歴書の書き方、面接の受け方、就職相談などの形で就職活動を支援しています。併せて、同センターでは留学生を対象とした企業・就職説明会も随時開催しており、多くの留学生に好評です。

## その他

Q29: 他にわからないことがあれば、どこに聞けばいいですか？

A29: 留学・渡航前のビザ等の問題に関しては、大阪大学サポートオフィスまで。

<http://iss-intl.osaka-u.ac.jp/supportoffice/index-j.php>

その他のことについては、インターナショナルカレッジ・オフィスまで。

[https://www.osaka-u.ac.jp/ja/international/action/global30/international\\_college](https://www.osaka-u.ac.jp/ja/international/action/global30/international_college)